

## 平成29年度町政懇話会 議事概要

日 時：平成29年10月5日（木）  
19時00分～20時30分  
場 所：大井小学校

出席者：間宮町長、井上副町長、夏苺教育長、米山生活環境課長、石田地域振興課長、水上地域振興課副課長、植松生活環境課副主幹

事務局：湯川町民課長、清水副課長、皆木副主幹、小笹主任主事

参加者数：37人

### 1 開会

町民課長より開会のあいさつ

### 2 町長あいさつ

間宮町長よりあいさつ

### 3 出席者紹介

出席者よりあいさつ

### 4 テーマ別説明

(1) (仮称) 大井中央公園整備について 生活環境課長より説明

(2) 相和地域活性化について 地域振興課長より説明

### 【質疑・応答】

- 民泊するのに相和地区は高齢化が進んでいて大変だろうと思う。例えば、そうわ会館や相和小学校の体育館などを利用するなど検討しないのか？
  - 確かに高齢化が進んでいるので心配するところではあるが、この事業は少子高齢化を何とかしたいという目的もあり、新たな人を呼び込むということが狙いの一つである。活性化につながる事業を展開することで問題解決を図りたい。高齢化が進むと限界があると思うが、事例として、宿泊者が歴史を積み重ねてきた高齢者と会話することに大きな反響があるということも言われている。そうわ会館などの利用は提案として伺い、検討する。
  
- 四季の里周辺は眺望も良い所なので、富士山の眺めが良い所にもっとベンチを設置した方が良い。
  - 検討する。
  
- (仮称) 中央公園の名前を今後検討すると思うが、子どもでも簡単にわかりやすい名前にした方が良い。公園内に建物を建設してほしい。遊んでいるときに雨が降ったり、風が強く吹いたりした時は避難場所になり、憩いの場にもなると思う。また、公園内の花壇などの管理を高齢者にやってもらうこ

とにより高齢者の居場所づくりに活用できないか？ボランティアで公園づくりをできないか？

→ 名前はわかりやすい、言いやすい名称を念頭に公募していく。植栽などは、小さな子どもから高齢者の方までできるようにしていきたい。町、町民の方、企業なども参加してもらえるよう呼びかけをしていく。建物については、防災倉庫などはあるが、管理棟としては建設しない。進化していく公園としたいので、意見として伺う。

○ (仮称) 中央公園について、各種スポーツができる場所はあるのか？公園の規模はどのくらいか？使用料などは考えているのか？

→ スポーツできる場所はフェンスで囲いバスケットボールの3on3ができる広さである。野球やサッカーができる広さはない。芝生の広場はくつろげる広場で運動公園としての位置付けではない。使用料は今のところ徴収しない方向であるが、今後、利用形態が変われば検討する。

○ ステージみたいのがあり、野外イベント等開催することはできないのか？貯水槽のタンクなどの設置はどこか？

→ 野外コンサートなどのイベント開催は可能と考える。井戸を掘り、その水を駐車場(防災トイレ)に利用するようにする。飲料水は防災倉庫付近の地下に埋設する予定である。

○ 公園から得た収益を維持管理に充当できるように検討できないか？この公園のセールスポイントは何か？近隣の公園との差別化は何か？基本的なルールはどうするのか？例えばペットの糞や遊具やボール遊びなど禁止事項が多くなると何のための公園か本末転倒になる。公園としての使い方の仕組みづくりを作らないと公園を整備しても誰も使われなくなると思う。多額な金を使い投資するので、住民からアンケートなどを取りやってみてほしい。

→ 投資した費用を回収または維持管理に充当できるようにという課題はある。現在は、利用料の徴収は考えていないが、収益も念頭に整備を考えていきたい。また、意見として伺い、供用開始までに検討していく。他の公園との差別化はしたい。具体的などころはないが、禁止事項はあまり入れないようにしていきたい。たくさん子どもたちが走り回っているような公園を想像している。仕掛けづくりは必要であると考えている。今後、検討していく。

## 5 閉会

井上副町長より閉会のあいさつ